資料２２―４

# 2010年6月 ITU-R WP1A 会合報告書

【会合名称】　ITU-R WP1A 会合
（スペクトラム管理技術、共用に関する作業部会）

【会期】　2010 年 6 月 21 日（月）～6 月 28 日（月）

【開催場所】　スイス　ジュネーブ ITU 本部

【概要】

本会合は、今研究期間における第5回会合である。37ヶ国の主管庁と7のROA (Recognized Operating Agencies)、1のSIO (Scientific or Industrial Organizations)、8の地域または国際機関事務局より計140名が参加した。日本からは、田邉、岩元（総務省）、小坂、村上、杉浦、福永（NICT）、立澤（国立天文台）、嶋田（三菱電機）、三浦（ﾊﾟﾅｿﾆｯｸﾓﾊﾞｲﾙｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝｽﾞ）、木佐貫（新日本無線）、北沢（K&Aｽﾍﾟｸﾄﾗﾑｲﾝﾃｸﾞﾚｰｼｮﾝ）、橋本（日本無線）、森（ﾜｼﾝﾄﾝｺｱ）の13名が参加した。

日本、韓国、カナダ、米国、NABAなどからの寄与文書及び前回の議長報告と他グループからのリエゾン文書を含め合計58件の文書が入力され、25件の出力文書が作成された。出力文書の内訳は：新勧告草案が1件、勧告改定案が2件、新報告書案が1件、報告書改定案が1件、新課題案が1件、CPMテキスト文書が4件、その他が15件となっている。主なものは以下のとおり。

- ✓ 新勧告草案：1A/TEMP/110
  - ・DNR ITU-R SM.[PLT] - Power line high data rate telecommunication systems
- ✓ 勧告改定案：1A/95(Rev.1), 101(Rev.1)
  - ・DR of Annex 5 to Recommendation ITU-R SM.1541-2
  - ・Draft modification of Recommendation ITU-R SM.329-10
- ✓ 新報告書案：1A/TEMP/114
  - ・DN Report ITU-R SM.[ISM]
- ✓ 報告書改定案：1A/TEMP/108
  - ・Draft Modification to Report ITU-R SM.2158
- ✓ 新課題案：1A/TEMP/99
  - ・DN Question ITU-R [PWRGRD]/1
- ✓ CPMテキスト文書：1A/TEMP/102, 104, 109, 117
  - ・Draft CPM Text on WRC-12 Agenda Item 8.1.1 Issue A
  - ・Draft CPM Text on WRC-12 Agenda Item 1.6
  - ・Draft CPM text on WRC-12 Agenda item 1.22
  - ・Preliminary draft new report on WRC-12 Agenda Item 1.22

会議では、３つのWorking Group (WG)等が設置され、下記の担当事項の審議が行なわれた。会議の構成は表-1のとおりである。

表-1　会議の構成と各グループの担当事項

| |
|---|
| Working Party 1A 議長：Mr. X. Zhou （中国） |
| Working Group 1A-1 議長：Mr. R. Liebler（ドイツ）<br>担当：PLTシステム |
| Working Group 1A-2 議長：Ms. J. Sider（カナダ）<br>※6/21,22　議長代理：Mr. Aldo Ongaro（カナダ） |

| |
|---|
| 担当：WRC-12議題1.22, 8.1.1-Issue A及びSRD関連 |
| Working Group 1A-3 議長：Mr. Y. Ollivier（フランス）<br>担当：WRC-12議題1.6関連及び勧告改定関連 |

次回のWP1A会合は2011年5月にスイス（ジュネーブ）にて開催される予定である。WRC議題に関連するReportの策定作業、PLTの80MHz以上の帯域に関する作業などが実施される予定。

# 各事項の審議結果

**1. WORKING GROUP 1A-1：電力線搬送通信(PLT) （議長:MR. R. LIEBLER （ドイツ）） ........ 4**

1.1. 電力線搬送通信(PLT)システム／POWER GRID MANAGEMENT ........ 4

**2. WORKING GROUP 1A-2 : WRC-12 議題 1.22, 8.1.1-ISSUE A（議長:MS. J. SIDER （カナダ）、議長代理:MR. A. ONGARO（カナダ）） ........ 6**

2.1. ショートレンジ・デバイス (SRD) WRC-12 議題 1.22 ........ 6

2.2. ISM 機器からの放射に関する研究（WRC-12 議題 8.1.1 ISSUE A、決議 63 関連） ........ 7

2.3. その他 ........ 8

**3. WRC-12 議題 1.6 関連及び勧告改定関連 （議長:MR. Y. OLLIVIER（フランス）） ........ 8**

3.1. 275GHZ から 3000GHZ の周波数利用（WRC-12 議題 1.6、決議 950 関連） ........ 8

3.2. 3000GHZ 超の周波数及び自由空間光リンク（WRC-12 議題 1.6、WRC-07 決議 955 関連） ...9

3.3. ITU-R 勧告 SM.1541-2 の ANNEX5（OOB 領域放射制限－宇宙業務）の改定 ........ 9

3.4. ITU-R 勧告 SM.1541-2 の ANNEX8（OOB 領域放射制限－一次レーダー）の改定 ........ 9

3.5. POWER TRANSMISSION VIA RADIO FREQUENCY BEAM に関する暫定新報告書案に向けた作業文書 (QUESTION ITU-R 210-2/1 ) ........ 10

3.6. WP1A にアサインされているその他 ITU-R 勧告及び報告書の見直し ........ 10

**4. その他 ........ 10**

4.1. 2011 年 5 月の WP1A 会合における目標 ........ 10

# 1. Working Group 1A-1：電力線搬送通信(PLT) （議長:Mr. R. Liebler（ドイツ））

## 1.1. 電力線搬送通信(PLT)システム／Power Grid Management

**入力文書**：1A/232(USA), 246(USA), 252(WP1A 議長報告 Annex1,2,3,4,5 and 6) 255(T-SG15), 259(4C), 260(6A), 261(D), 264(IARU), 265(IARU), 266(IARU), 271(5A 5B 5C), 275(NABA), 276(ISR), 278(IUCAF), 279(B), 280(I), 283(D), 284(Rap.RG), 285(WBU-TC), 286(CBS), 288(CAN), 290(IUCAF), 291(J), 292(J), 293(J), 299(EBU/NABA/CBS), 301(7D)

**出力文書**：1A/TEMP/99, 100, 106, 110, 111, 112,113, 114

## 主要結果

今回の WP1A1 会合では、無線通信や放送システムに対する電力線搬送通信（PLT）システムからの保護基準に関する新勧告草案 (Draft New Recommendation, PDNR ITU-R SM.[PLT])の作成、前々回会合（昨年 9 月）に承認された PLT システムの影響に関する新レポート(SM.2158)の修正、80MHz 以上の周波数のおける PLT システムの扱いに関する暫定新レポート草案(Working Document toward A Preliminary Draft New Report, ITU-R SM.[PLT+80 MHz]及び Power Grid Management などについて 26 件の文書が入力され審議が行われた。

審議の結果、以下の結果を得た。

① PLT システムからの保護基準に関する新勧告草案(ITU-R SM.[PLT]) が承認された。
② 80MHz 以上の PLT の影響に関する暫定新レポート草案が承認された。
③ Power Grid Management に関する新課題草案と暫定新レポート草案が承認された。

なお、WG1A-1 においては、10 回の会合および以下の 5 つの Drafting Group (DG) が編成され各事項について審議された。

DG1:(議長：Mr. Krauss（USA））Power Grid Management
　審議文書：1A/232(USA), 246(USA), 252 An. 5+6(Chair)261(D), 288(CAN)

DG2:(議長：嶋田氏（日本））ITU-R Report SM.2158 の修正
　審議文書：1A/232(USA), 252, An.2 (Chair), 266(IARU), 271(5A, 5B, 5C), 290(IUCAF),292(J), 293(J),

DG3:(議長：Mr. Mettrop (UK) ）ITU-T, 他 WG へのリエゾン文書
　審議文書：1A/259(4C), 260(6A), 271(5A, 5B, 5C), 301(7D)

DG4:(議長：Mr. Souza(Brazil)) PDNR
　審議文書：252, An 3 (Chair), 271(5A, 5B, 5C), 278(IUCAF), 279(B), 280(I), 285(WBU-TC), 286(CBS), 291(J), 299(EBU, NABA, CBS), 301(7D)

DG5:(議長：Einolf（NABA）) 80MHz以上のPLTに関する暫定新レポート草案
　審議文書：259(4C), 264(IARU), 265(IARU), 271(5A, 5B, 5C), 275(NABA), 276 (ISR), 283(D), 284(Rap), 286(CBS), 301(7D)

### 1.1.1 Power Grid Management

今回の会合では４件の文書が入力され、DG1 にて議論を行った。議論の結果、Power Grid Management に関する暫定新課題草案(1A/TEMP/99)はシリアが Reservation をかけた状態で承認され、暫定新レポート草案(1A/TEMP/100)はシリアの Reservation なしで承認され、SG1 に上申されることになった。

#### 1.1.2　新レポート（SM.2158）の修正

新レポート（SM.2158）については、7 件の文書が入力され DG2 にて下記のとおり審議され、合意された修正内容は 1A/TEMP/114 としてまとめられて承認された。また、入力文書 1A/293 については、今回は作業文書とし、次回会合で議論することとなった。

1A/232(スマートグリット技術の開発における PLT の役割(米）)

審議の結果、1.1 章に Smart Grid は ITU-T および ITU-R で検討中であるという文章を追加し、提案内容はエディトリアルな修正の後、フットノートに記載されることとなった。

1A/266 (PLT システムのスペクトラムノッチの深さの相互変調の影響について(IARU))

審議の結果、図 2 の修正を行い、提案どおり 4.2.2 章に追加されることとなった。

1A/271(PLT システムに関する WP1A へのリエゾン（WP5A, 5B, 5C）)

審議の結果､提案どおり 3.3 章および 3.5.3 章から 3.6 章までに追記および修正することとなった。

1A/292 (PLT による HF 放送への受信妨害に関する主観的評価実験(日本))

審議の結果、エディトリアルな修正の後、提案どおり Annex2.5 章を修正することとなった。

1A/293 (PLT システムからの高周波放射の特性(日本))

審議を行ったが、IUCAF から議論するには今回会合では時間が足りないため、作業文書として次回議論することが提案され、承認された。

#### 1.1.3　暫定新勧告草案（PDNR）

PDNR に関しては 10 件の文書が入力され、すべての入力文書の内容を反映した版を作成し、その内容に基づき DG4 にて審議された。

今回、放送業界から周波数範囲を 80MHz 以下から 30MHz 以下に限定して勧告化することが提案され、受け入れられた。また、日本が提案した各国規制を Appendix から Annex に移すことも受け入れられた。

議論は Recommends 部分を中心に行われ、最終的に 1A/TEMP/110 の内容で合意し、シリアが Reservation をかけた状態で承認され、SG1 に上申されることとなった。

#### 1.1.4　80MHz以上のPLTに関する暫定新レポート草案

80MHz 以上の PLT に関する暫定新レポート草案については、10 件の文書が入力され、すべての入力文書の内容を ITU-R Report SM.2158 と同様の構成で反映した版を作成し、その内容に基づき DG5 にて審議された。

DG5 での審議では特にコメントなく承認され、暫定新レポート草案として 1A/TEMP/106 の内容で承認された。

#### 1.1.5　ITU-T SG15とのJoint会合および他の標準化機関との今後の進め方について

ITU-T SG15 から代表を招き、Joint 会合が 6/24, 25 に開催された。目的は ITU-T SG15 が勧告化した 200MHz までの周波数において最大出力–50 dBm/Hz の PSD を含む G.9960 勧告に関して、既存無線業務の影響など ITU-R 側の懸念事項を議論するためである。

ITU-T SG15 の代表により、G.9960 について技術的な説明がなされ、質疑応答を行った。また、ITU-R 側からも ITU-T Report SM.2158 や勧告化の状況説明を行った。主なトピックスは､G.9960 勧告を修正して出力周波数の上限を 80MHz に変更する方針が示され、ITU-R 側の最大の懸念は払拭された。その他、質疑応答の結果は WP5C, 5A, 5B, 5C, 6A に対し、リエゾン文書(1A/TEMP/111)として承認されて、発出されることとなった。

そのほか、PLT に関する無線干渉問題について、ITU-T だけではなく、CENELEC, ETSI および IEEE 等の標準化機関との Open Workshop が提案され、その Scope of work もリエゾン文書 1A/TEMP/111 の Annex2 に記載されて、承認された。

WP1A1 は今後も WP1A Rapporteur Group を通じて ITU-T SG15 とのリエゾン活動を続けていくこととなった。

## 2. Working Group 1A-2：WRC-12 議題 1.22, 8.1.1-Issue A（議長:Ms. J. Sider （カナダ）、議長代理:Mr. A. Ongaro（カナダ））

WG1A-2 は、WRC 議題 1.22 の CPM Text 案に向けた作業および議題 8.1.1 (Issue A)に関する報告書に向けた作業を中心に、本会期中に計 11 回の会合を開催し、検討が行われた。

WRC 議題 1.22 の CPM Text 案に向けた作業については、WG1A2 において行い、WRC-12 議題 8.1.1 Issue A、決議 63 関連に向けた作業については、AD Hoc 的な作業として、SWG-Res. 63（議長は Mr. Y.Ollivier(フランス)）を設置し、計 2 回の会合を開催し、検討を行った。

### 2.1. ショートレンジ・デバイス (SRD) WRC-12 議題1.22

**入力文書**：1A/252 (議長報告 Annexes 7, 8 and 9), 227+c1(CPM-11 議長), 253(WP 1B), 258(WP 4A), 262(WP 5B), 267(IMO), 268(WP 5C), 287(カナダ), 289(フランス), 295(インド), 296r1(AsiaSat), 297(エジプト), 298(UAE)

**出力文書**：1A/TEMP/109r1, 117

### 主要結果

### 2.1.1 WRC-12 議題 1.22 の CPM Text

WRC-12 議題 1.22 の CPM Text 案（1A/TEMP/109r1）について、①特定の記載に対しての修正を提案する各国からの寄書、②CPM Text 案の検討についての作業方針的な面について提案する関連 WP からの寄書という、大きく 2 種類の提案に基づき、検討が行われた。WRC 議題 1.22 の CPM Text 案に向けた作業としては、WG1A-2 において、計 11 回の会合を開催して作業を行い、CPM Text 案として文書を完成させた。完成した文書には、選択可能な下記計 4 つの”Methods”が設けられた。(注)下記括弧内は各 Method を支持する国、地域を記載

Method A：現状維持（日本、欧州[CEPT]、米国、韓国)
Method B：WRC の一般決議設定（カナダ）
Method C：特定の帯域を SRD に分配し、放射規定、技術基準を策定（アラブ諸国）
Method D：RR において、SRD の定義や条項を記載（AsiaSat)

本会合における Methods に関する議論では、基本的には自国の支持する Method の advantage の強調、及び不支持の Method の disadvantage の強調する程度の範囲であり、他の Method を強引に削除するような動きまでは無かった。唯一 Method D については、Method D1、D2 として、2 分割する提案が AsiaSat からあったが、実際の議論の場に AsiaSat の参加が無かったために、当該部分の文言の整理が行われ、結局 1 つにマージされた形となった。

また、文書中に記載する下記(1)、(2)の事項については、シリアからは強い反対があり、Editor's Note を付記している。

(1) application with SRD
application と言う概念は RR に無く、SRD は単なる無線形態の一つでしかない。
(2) tuning range ⇒ frequency band の表現変更

ITU-R Res.54 では、tuning range と言う言葉を使用しているのに対して、本書では、全て frequency band として記載変更を行っており意味が不明確となっている。本 tuning range の表現については、RA にて指示をしているものであり、WP レベルでの表現変更については、誰が責任を取るのかと言った課題の指摘も行っている。

### 2.1.2 Preliminary Draft New Report ITU-R SM.[WRC-12-AI-1.22]

前回会合まで､WRC-12 議題 1.22 の作業進展のための文書として検討されてきた文書は、本会合にて、PDN Report に向けた作業文書として扱われることが同意、決定された。(1A/TEMP/117)

今回の検討においては、UAE から(1A/298)にて入力されている GSM900 と RFID の共用検討に関する実証実験結果を反映することが同意された。また IARU からは、前述の共用検討中において RFID に課せられている e.i.r.p. 43dBm(13dBW)と言う数値は、SRD という用途において適切なのか、翻して言えば、e.i.r.p. 13dBW のシステムは SRD として扱って良いのか、という疑問が呈され、本件については文章中に Note が記された。

当該作業文書は、次回の WP1A 会合にて完成することを目標とし、引き続きの入力が要請されている。

### 2.1.3 WRC-12 議題 1.22 に関する IMO へのリエゾン文書

IMO(International Maritime Organization)から WRC-12 議題 1.22 に関連し、SRD からの放射による海上業務への影響について懸念を記したリエゾン文書(1A/267)が送付されて来ており、WP1A から返書を送付することとした。返書内容としては、WP1A における検討状況の情報提供と、次回の Joint IMO/ITU 専門家会合にて議論することを提案しているものである。また、補足として、ITU 側における本件の対応は SG5/WP5B であることも明記している。

## 2.2. ISM機器からの放射に関する研究（WRC-12議題8.1.1 Issue A、決議63関連）

**入力文書**：1A/252(議長報告　Annex 10,11), 1A/227+c1（CPM-11 議長）, 281,282（韓国）

**出力文書**：1A/TEMP/102, 108r1, 115

## 主要結果

### 2.2.1 WRC-12 議題 8.1.1 Issue A の CPM Text

「Issue A of WRC-12 議題 8.1.1-決議 63（Rev. WRC-07）: 無線業務への ISM 機器からの放射の影響」に関する CPM Text については、1A/281 を基に、議論、検討が行われ、文書を完成した。本文書は当該決議 63 に関する ITU-R 局長報告書の一部として記載することが目的とされているため、Method の記載は含まれていない。

また、現在の CISPR の放射規定は、アナログ変調方式の無線業務のための保護を目的としており、このことから、ITU-R としては CISPR へデジタル変調無線システムの特性と保護規定についての提供を行う必要がある。この情報提供により、CISPR としては、特に RR 記載の ISM application として運用されるデジタル変調無線システムの保護に対する、ISM 機器からの放射規定の開発が可能となる。(1A/TEMP/102)

### 2.2.2 暫定新報告書案 ITU-R SM. [ISM]

「Issue A of WRC-12 議題 8.1.1-決議 63（Rev. WRC-07）: 無線業務への ISM 機器からの放射の影響」に関する暫定新報告書案 ITU-R SM. [ISM]は 1A/282 を基に、議論、検討が行われ、文書を完成した。本暫定新報告書案は当該議題に関する CPM Text の内容を補足する位

置づけのものとしている。本会合においては、幾つかのエディトリアルな修正を行った上で、WP1A にて承認がされ、次回の SG1 会合('10.9)に諮られることとなっている。(1A/TEMP/108r1)

### 2.2.3 SG4,5,6,7 および関連 WP へのリエゾン文書

Issue A of WRC-12 議題 8.1.1 に関しての検討については、ITU-R と CISPR の関連グループの連携を促進するために、WP1A は Focal point になる必要があるとして議論があった。

当該議題の検討においては、CISPR Publication H 規定データベースのアップデートが必要であることから、WG1A2 としては、ITU-R における、関連情報の収集のために、他の WP へリエゾン文書を送付することとした。本リエゾン文書においては、要求する情報については、次回の WP1A 会合('11.5)に間に合う様、要望されている。本リエゾン文書の送付先は下記のとおり。

SG4, WP4A, 4B, 4C, WP5A, 5B, 5C, 5D, SG6, WP6A, WP7B, 7C, 7D
(1A/TEMP/115)

## 2.3. その他

**入力文書**：1A/254(TSAG 議長), 263（WP5A）
**出力文書**：1A/TEMP/105, 107

### 主要結果

### 2.3.1 NID/USN/RFID に関する標準化作業の連携について

TSAG 議長から RFID に関する検討の連携についての依頼(1A/254)。WP1A は、本件について、Lee 氏(韓国)をコンタクトパーソンとして選出し、さらに以下内容のリエゾン返書を送付することとした。(1A/TEMP/107)

- WP1A は、WRC 議題 1.22 の CPM Text 文書案を完成させた
- 引き続き WRC 議題 1.22 に関する報告書作成を行っている
- WP1A は RFID を含んだ SRD の無線関連の検討について、必要に応じて ITU-T JCA-NID と連携する用意がある

### 2.3.2 WP5A へのリエゾン文書

WP5A からユビキタスセンサ NW に関する検討の連携についての依頼(1A/263)。WP1A としては、WP5A にて行っているユビキタスセンサ NW に関する検討と、現在 WP1A にて行っている SRD の検討との関連の不明確さから、アドバイスを請うこととし、また今後も両者における共通する検討事項については、引き続き連携を行いたい旨を記載し、リエゾン返書を送付することとした。(1A/TEMP/105)

# 3. WRC-12 議題 1.6 関連及び勧告改定関連　（議長:Mr. Y. Ollivier（フランス））

## 3.1. 275GHzから3000GHzの周波数利用（WRC-12議題1.6、決議950関連）

**入力文書**：1A/227+c1(CPM-11 議長), 1A/303(7C,7D)
**出力文書**：1A/TEMP/97

### 主要結果

入力文書（1A/303）WP7C,7D からのリエゾンは変更なしで承認され、CPM テキストが

完成した。メソッドは、一つとなっており、RR の改定案としては、【オプション A】RR 脚注 5.565 をアップデート、【オプション B】オプション A＋新たな WRC 決議、となっている。

## 3.2. 3000GHz超の周波数及び自由空間光リンク（WRC-12議題1.6、WRC-07決議955関連）

**入力文書**：1A/227+c1(CPM-11 議長), 1A/269(アメリカ),1A/272(カナダ), 1A/273(5C), 1A/277(ロシア), 1A/300(ドイツ/フランス/オランダ), 1A/302(7B)
**出力文書**：1A/TEMP/104

### 主要結果

入力文書について検討が行われ、CPM テキストが完成した。以下のとおり、4 つのメソッドが提案されている。

メソッド A：NOC。決議 955(WRC-07)の削除。
メソッド B：RR に新たな脚注 5.566 号を追加。
メソッド C：新しい決議、又は、決議 955(WRC-07)を修正し、研究を継続。
メソッド D：WRC-12 が、ITU 条約第 1005 号の上限値の削除の提案を、PP-14 に行う。

各国の寄書をもとに、それぞれアドバンテージ、ディスアドバンテージが追記された。また、メソッド A、C、D については、新たな規則手続き上の変更等は必要ないが、メソッド B については、新たな脚注の作成が必要になることが明記された。

## 3.3. ITU-R勧告SM.1541-2のAnnex5（OoB領域放射制限－宇宙業務）の改定

**入力文書**：1A/252(議長報告　Annex 14)
**出力文書**：1A/TEMP/96

### 主要結果

SM.1541-2 の Annex5 に関する改定案が承認され、9 月の SG1 に送付されることとなった。

## 3.4. ITU-R勧告SM.1541-2のAnnex8（OoB領域放射制限－一次レーダー）の改定

**入力文書**：1A/270(WP5B), 1A/294(日本)
**出力文書**：1A/TEMP/101, 1A/TEMP/103

### 主要結果

「改訂作業を行うコレスポンデンスグループのTerms of reference」と「WP5Bへのリエゾン」が提示されエディトリアルな変更が加えられた。
シリアから、作業をより明確にし、重要な検討とするためにコレスポンデンスグループからラポーターコレスポンディンググループに格上げすることが提案されたが,最終的にコレスポンデンスグループとして承認された。

Terms of referenceは下記内容
1) Source documents to be used to start the work are 1A/270 and 1A/294.
2) The deadline for contribution for this work is the 29th April 2011.
3) The final draft of Annex 8 will be finalized during WP1A meeting 25 May - 1 June 2011, to

enable approval by SG1 at its meeting 2 – 3 June 2011.

4) Re wording of the design objective to yield a more effective drive for the radar manufacturers to produce radar systems with improved spectrum efficiency profile. The 40db per decade roll-off mask goal to remain unchanged. This would also include a consideration of the date for the implementation of the design objective for new radars. The rapporteur of the correspondence group will be Mr. AdilAbbas(adilabbas@f2s.com)

「Date for the implementation of the design objective for new radars」に関しては、コレスポンディンググループではファイナライズ出来ないので２０１１年５月のWP1A Plenaryでディスカッションする事が確認された。

**今後の予定と日本の課題**

今回の会合で、日本提案が、コレスポンデンスグループの ToR 中に WP5B からの提案とともに併記され、勧告 SM.1541 Annex8 の改訂検討対象となった。次回１A 会合に向けコレスポンデンスグループでの検討に積極的に参加し、日本提案である design objective の実現に向けた検討作業が重要となる。

## 3.5. Power transmission via radio frequency beamに関する暫定新報告書案に向けた作業文書(Question ITU-R 210-2/1 )

**入力文書**：1A/252(議長報告　Annex 15)

### 主要結果

今会合への入力文書がなかったため、次回会合までに寄与文書の入力が必要との議長コメントが、議長報告に記載された。

## 3.6. WP1Aにアサインされているその他ITU-R勧告及び報告書の見直し

**入力文書**：1A/252(議長報告　Annex 16)

### 主要結果

それぞれアップデートバージョンが、議長報告(1A/311, Annex13-16)に添付され、次回のWP1A にてさらなる検討が成されることとなった。

# 4. その他

## 4.1. 2011年5月のWP1A会合における目標

- ✓ ITU-R報告書SM.2158の更なる修正及び80MHz以上に関する暫定新報告書案の検討作業。
- ✓ スマートグリッドパワーマネジメントに関する暫定新報告書案に向けた作業文書の検討作業。
- ✓ WRC-12議題1.22に関する暫定新報告書案の作成作業の終了。
- ✓ ITU-R勧告SM.1541-2 Annex 8の暫定改定案の作業終了。
- ✓ 課題ITU-R 210-2/1に関する暫定新報告書案に向けた作業文書の改善。
- ✓ WP1Aにアサインされている ITU-R勧告及び報告書の見直しの継続。

入力文書

| 文書番号 (1A/##) | 提出元 | 表題 | |
|---|---|---|---|
| 253 | WP 1B | Liaison statement to Working Party 1A - WRC Agenda item 1.22 | WP1A へのリエゾン文書 WRC-12 議題 1.22 |
| 254 | TSAG Chairman | Liaison statement to involve the ITU-R Sector in the JCA-NID to address coordination of NID/USN/RFID standardization | NID/USN/RFID の標準化の調整における対応のために、ITU-R セクターを JCA-NID の活動に連携を求めるリエゾン文書 |
| 255 | ITU-T SG 15 | ITU-T G.9960 collaboration to address power line communication signal power | ITU-T G.9960 PLT の信号電力の扱いに関する共同作業に関するリエゾン文書 |
| 256 | WP 5D | Liaison statement to ITU-R Working Parties 1A and 5A (copied for information to ITU-T Study Group 5) - Isolation between co-located antennas of systems in the land mobile service including IMT | WP1A および WP5A へのリエゾン文書（ITU-T SG5 へ情報提供）<br>IMT を含む陸上移動業務における複数システムの共に設置されたアンテナ間の離隔 |
| 257 | Chairman、WP 1A | Draft summary and scope for the draft modification of Recommendation ITU-R SM.329-10 | ITU-R 勧告 SM.329-10 の修正案の概要及び範囲案について |
| 258 | WP 4A | Liaison statement to Working Party 1A - WRC-12 Agenda item 1.22 | 議題 1.22 に関する WP1A へのリエゾン文書 |
| 259 | WP 4C | Liaison statement to Working Party 1A (copy to ITU-R Working Party 5B and ITU-T Study Group 15) - Impact of power line transmissions on the mobile-satellite service and radio navigation-satellite service below 200 MHz | WP1A へのリエゾン文書（ITU-R WP5B、ITU-T SG15 に写し）－200MHz より下の移動衛星業務及び無線航行衛星業務に関する電力線搬送通信 |
| 260 | WP 6A | Liaison statement to Working Party 1A (copy to relevant Working Parties of Study Groups 4, 5, 6, 7 and copy to ITU-T Study Groups 9 and 15 for information) - Further work on power line telecommunications | WP1A へのリエゾン文書（情報のため SG4、5、6 及び 7 の関連 WP 並びに ITU-T SG9 及び 15 に写し）<br>電力線搬送通信に関する将来の作業 |
| 261 | Germany | Additions to the working document toward a preliminary draft new Report on smart grid power management systems | スマートグリッド管理システムについて暫定新報告書案に向けた作業文書への追加 |
| 262 | WP 5B | Reply liaison statement to ITU-R Working Party 1A - WRC-12 Agenda item 1.22 | WP1A への議題 1.22 に関するリエゾン文書の返信 |
| 263 | WP 5A | Liaison statement to ITU-R Working Parties 1A and 5D, ITU-T JCA-NID, ITU-T Study Group 16, ITU-T Study Group 17 | WP1A、5D、JCA-NID、ITU-T SG16、SG17 へのリエゾン文書 |
| 264 | IARU | Interference protection requirements for amateur radio from power line telecommunication systems operating in the VHF bands between 80 and 200MHz | 80MHz から 200 MHz の VHF 帯で運用される高速電力線搬送通信からのアマチュア無線の妨害保護基準について |

| 文書<br>番号<br>(1A/##) | 提出元 | 表題 | |
|---|---|---|---|
| 265 | IARU | Interference to VHF/UHF radio systems from harmonics of power line telecommunication systems operating in the VHF bands between 80 and 200MHz | 80 MHz から 200 MHz 間の VHF 帯での高速電力線搬送通信の高調波からの VHF/UHF 無線業務への干渉 |
| 266 | IARU | Intermodulation effects on the depth of spectrum notches in PLT systems | PLT システムのスペクトラムノッチの深さの相互変調の影響 |
| 267 | International Maritime Organization | Draft IMO position on WRC-12 Agenda items concerning matters relating to maritime services | 海上業務に関連する事項に関する WRC-12 議題に関する IMO 見解案 |
| 268 | WP 5C | Liaison statement to Working Party 1A - WRC-12 Agenda item 1.22 | WP1A へのリエゾン文書<br>WRC-12 議題 1.22 |
| 269 | USA | Proposed revisions to the working document toward draft CPM text on WRC-12 Agenda item 1.6 (Res 955) | WRC-12 議題 1.6（決議 955）の CPM テキスト案に向けた作業文書の改定提案 |
| 270 | WP 1B | Reply liaison statement to ITU-R Working Party 1A - Completion of work in the Rapporteur Group on unwantd emissions of radar | ITU-R WP1A へのリエゾン返信<br>レーダー不要発射に関するラポーターグループの作業の完了 |
| 271 | WP 5A、<br>WP 5B、<br>WP 5C | Liaison statement to ITU-R Working Party 1A - Response on PLT systems | PLT 設備に関する WP1A への回答 |
| 272 | Canada | Draft CPM text on WRC-12 Agenda item 1.6 - Resolution 955 (WRC-07) | WRC 議題 1.6 に関する CPM テキスト案 − 決議 955（WRC-07） |
| 273 | WP 5C | Liaison statement to Working Party 1A - Additional text to the draft CPM text for WRC-12 Agenda item 1.6 (Res 955) | WP1A へのリエゾン文書<br>WRC-12 議題 1.6 のための CPM テキスト案への追加テキスト |
| 274 | WP 5C | Liaison statement to Working Party 1A - Draft revision of Recommendation ITU-R F.1191-2 - Necessary and occupied bandwidths and unwanted emissions of digital fixed service systems | WP1A へのリエゾン文書<br>ITU-R 勧告 F.1191-2 の改定案 |
| 275 | NABA | Working document towards a preliminary drat new Report ITU-R SM.[Wired Impact] | 暫定新報告書案 ITU-R SM（Wired Impact）に向けた作業文書 |
| 276 | Israel | Interference protection requirements for amateur radio from power line telecommunication systems operating in the VHF bands between 80 and 200 MHz | 80MHz から 200 MHz の VHF 帯で運用される高速電力線搬送通信からのアマチュア無線の妨害保護基準について |
| 277 | Russia | Working document towards Director BR Report to WRC-12 attributed to Resolution 118, Resolution 955 (Agenda item 8.1) | ディレクターBR による WRC-12 への報告書（決議 118 および 955 関連）への作業文書 |
| 278 | IUCAF | Proposed modifications to preliminary draft new Recommendation ITU-R SM.[PLT] - Power line high data rate telecommunication systems | 暫定新勧告案 ITU-R SM（PLT）に向けた修正提案 |

| 文書番号 (1A/##) | 提出元 | 表題 | |
|---|---|---|---|
| 279 | Brazil | Modifications to Appendix 4 of the preliminary draft new Recommendation ITU-R SM.[PLT] - Power line high data rate telecommunication systems | 暫定新勧告案 ITU-R SM（PLT）の第 4 付属書に対する修正 |
| 280 | Italy | Preliminary draft new Recommendation ITU-R SM.[PLT] - Power line high data rate telecommunication systems | 暫定新勧告案 ITU-R SM（PLT） |
| 281 | Korea | Working document towards draft CPM text on WRC-12 Agenda item 8.1.1 Issue A (Resolution 63 (Rev. WRC-07)) | WRC-12 議題 8.1.1 の CPM テキスト案に向けた作業文書 |
| 282 | Korea | Working document toward a preliminary draft new Report in relation to WRC-12 Agenda item 8.1.1 - Issue A (Resolution 63 (Rev. WRC-07)) | WRC-12 議題 8.1.1 に関連する暫定新報告書に向けた作業文書 |
| 283 | Germany | Compatibility between aeronautical radio and PLT in-house devices in the frequency range 30 MHz - 380 MHz | 30MHz から 380MHz 間における航空無線と PLT インハウス装置の互換性 |
| 284 | Rapporteur Group on PLT | Working document toward a PDNR and liaison with ITU-T Study Group 15 - Power line high data rate telecommunication systems (Question ITU-R 221-1/1) | 暫定新勧告案と ITU-T SG15 とのリエゾンに向けた作業文書 |
| 285 | World Broadcasting Unions | Towards a PDNR on "Power line high data rate telecommunications systems" | 「高速電力線搬送通信システム」における暫定新勧告案に向けて |
| 286 | CBS, Inc. | Support for a Recommendation and Report on power line high data rate telecommunication systems | 高速電力線搬送通信システムに関する勧告および報告書の支援 |
| 287 | Canada | Proposed revisions to working document towards draft CPM text on WRC-12 Agenda item 1.22 | WRC-12 議題 1.22 に関する CPM テキスト案に向けた作業文書の改定提案 |
| 288 | Canada | Proposed amendments to the draft new Question on data transmission technologies in support of power grid management systems | 電力網管理システムにおけるデータ通信技術に関する新問題への改定提案 |
| 289 | France | Working document towards draft CPM text on WRC-12 Agenda item 1.22 | WRC-12 議題 1.22 に関する CPM テキスト案に向けた作業文書 |
| 290 | IUCAF | Supplementary information in supporting Chapter 2 of Report ITU-R SM.2158 - | ITU-R SM.2158 報告書の第 2 章に関する追加情報 |
| 291 | Japan | Proposed modifications to preliminary draft new Recommendation ITU-R SM.[PLT] | 暫定新勧告案 ITU-R SM（PLT）への修正提案 |
| 292 | Japan | Proposed modifications to Report ITU-R SM.2158 Proposed modifications to Report ITU-R SM.2158 - Experimental results of a subjective assessment test on HF broadcast reception interfered with by PLT | PLT による HF 放送への受信妨害に関する主観的評価実験（報告書 ITU-R SM.2158 の修正提案） |

| 文書番号(1A/##) | 提出元 | 表題 | |
|---|---|---|---|
| 293 | Japan | Proposed modifications to Report ITU-R SM.2158 Characteristics of radio frequency emission from PLT systems | PLT システムからの高周波放射の特性（報告書 ITU-R SM.2158 の修正提案） |
| 294 | Japan | Proposed contents of Annex 8 to Recommendation ITU-R SM.1541-2 for promoting more efficient use of frequency spectrum | ITU-R 勧告 SM.1541-2 第 8 付属書の改訂提案 |
| 295 | India | Proposed modification to working document towards draft CPM text on WRC-12 Agenda item 1.22 | WRC-12 議題 1.22 に関する CPM テキスト案に向けた作業文書への修正提案 |
| 296 | Asia Sat | WRC-12 Agenda item 1.22 - Proposed revisions to the working document towards CPM text | WRC-12 議題 1.22 に関する CPM テキストに向けた作業文書への改定提案 |
| 297 | Egypt | Comments on the working document towards draft CPM text on WRC-12 Agenda item 1.22 | WRC-12 議題 1.22 に関する CPM テキスト案に向けた作業文書へのコメント |
| 298 | United Arab Emirates | Sharing studies in accordance with Resolution 953 (WRC-07) - Impact of introducing RFID in GSM-900 guard band | 決議 953（WRC-07）に関連する共用検討 |
| 299 | EBU、CBS、NABA | Further work on the Working Party 1A PDNR "Power line high data rate telecommunication systems" | WA1A の PLT 関連の暫定新勧告案に関する将来の作業 |
| 300 | France、Netherlands、Germany | Draft CPM text on WRC-12 Agenda item 1.6 - Resolution 955 (WRC-07) | WRC-12 議題 1.6 に関する CPM テキスト案 |
| 301 | WP 7D | Liaison statement to the Working Party 1A - Further work on power line telecommunications | PLT に関する将来の作業に係る WP1A へのリエゾン文書 |
| 302 | WP 7B | Liaison statement to Working Party 1A - WRC-12 Agenda item 1.6 Resolution 955 (WRC-07) | WRC-12 議題 1.6 に関する WP1A へのリエゾン文書 |
| 303 | WP 7C、7D | Liaison statement - Draft CPM text on WRC-12 Agenda item 1.6 (Resolution 950 (Rev.WRC-07)) on the use of the frequencies between 275 and 3 000 GHz | WRC-12 議題 1.6 に関する CPM テキスト案へのリエゾン文書 |
| 304 | BR | List of documents issued | 寄与文書リスト |
| 305 | ITU-T SG 15 | Liaison statement - Consent of Recommendation G.9971 "Requirements of transport functions in IP home networks" | 勧告 G.9971 に関する承認に係るリエゾン文書 |
| 306 | ITU-T SG 15 | Liaison statement - Response on G.9971 by ITU-R Working Party 5D | WP 5D による G.9971 に関する回答に係るリエゾン文書 |
| 307 | ITU-T SG 15 | Liaison statement - Response on performance and availability requirements and objectives for wireless access systems | 無線アクセスシステムに関するパフォーマンス、可用性要件および目的に係る回答へのリエゾン文書 |
| 308 | ITU-T SG 15 | Liaison statement - EMC guidelines for G.9960 | G.9960 のための EMC ガイドラインに関するリエゾン文書 |

| 文書<br>番号<br>(1A/##) | 提出元 | 表題 | |
|---|---|---|---|
| 309 | Liaison statement - EMC guidelines for G.9960 | Liaison statement to ITU-R Working Parties 1A and 5A (copy for information to ITU-T Study Group 5) - Isolation between co-located antennas of systems in the land mobile service including IMT | WP 1A および 5A へのリエゾン文書 |

出力文書

| 文書<br>番号<br>(1A/TEMP/##) | 表題 | | 備考<br>（提出元） |
|---|---|---|---|
| 99 | Draft new Question ITU-R [PWRGRD]/1 | ITU-R（PWRGRD）に関する新課題案 | WG1A-1 |
| 100 | Working document toward a preliminary draft new report on smart grid power management systems | スマートグリッド電力管理システムに関する暫定新報告書案に向けた作業文書 | WG1A-1 |
| 101 | Draft Liaison Statement to Working Party 5B | WP5Bへのリエゾン文書案 | WG1A-3 |
| 102 | Draft CPM Text on WRC-12 Agenda Item 8.1.1 Issue A | WRC-12 議題 8.1.1 課題 A に関する CPM テキスト案 | WG1A-2 |
| 103 | Terms of reference of the Correspondence Group on the revision of Recommendation ITU-R SM.1541, Annex 8 | 勧告 ITU-R SM.1541 第 8 付属書の改定に関するコレスポンデンスグループの ToR | WG1A-3 |
| 104 | Draft CPM Text on WRC-12 Agenda Item 1.6 | WRC-12 議題 1.6 に関する CPM テキスト案 | WG1A-3 |
| 105 | Draft Liaison Statement to Working Party 5A | WP5Aへのリエゾン文書案 | WG1A-2 |
| 106 | Working document toward a Preliminary Draft New Report ITU-R SM.[PLT+80 MHz] | 暫定新報告書案 ITU-R SM（PLT+80MHz）に向けた作業文書 | WG1A-1 |
| 107 | Liaison statement to TSAG on the involvement of the ITU-R Sector in the JCA-NID to address coordination of NID/USN/RFID Standardization | NID/USN/RFID の標準化の調整における対応のために、ITU-Rセクターを JCA-NID の活動に連携を求めることに関するTSAG へのリエゾン文書 | Plenary |
| 108 | Draft new Report ITU-R SM.[ISM] - Impact of ISM equipment on radiocommunication services | ITU-R SM（ISM）の新報告書案 | WG1A-2 |
| 109 | Draft CPM text on WRC-12 Agenda item 1.22 | WRC-12 議題 1.22 に関する CPM テキスト案 | WG1A-2 |

| 文書<br>番号<br>(1A/TEMP/##) | 表題 | | 備考<br>（提出元） |
|---|---|---|---|
| 110 | Draft new Recommendation ITU-R SM.[PLT] - Power line high data rate telecommunication systems | ITU-R SM（PLT）の新勧告案 | WG1A-1 |
| 111 | Draft Liaison Statement to ITU-R Working Parties 4C, 5A, 5B, 5C, 6A and 7D | WP4C, 5A, 5B, 5C, 6A, 7Dへのリエゾン文書案 | WG1A-1 |
| 112 | Liaison statement to CENELEC, ETSI, IEEE on PLT | PLTに係るCENELEC、ETSI、IEEEへのリエゾン文書 | WG1A-1 |
| 113 | Working document towards a Draft Modification of Report ITU-R SM.2158 | 報告書ITU-R SM.2158の修正案に向けた作業文書 | WG1A-1 |
| 114 | Draft modification of Report ITU-R SM.2158 | 報告書ITU-R SM.2158の修正案 | WG1A-1 |
| 115 | Draft Liaison Statement to Study Groups 4, 5, 6 and 7 and interested working parties. | SG 4, 5, 6, 7及び関連WPへのリエゾン文書案 | WG1A-2 |
| 116 | Liaison statement to the International Maritime Organization (IMO) | IMOへのリエゾン文書 | WG1A-2 |
| 117 | Preliminary draft new report on WRC-12 Agenda Item 1.22 | WRC-12 議題 1.22 に関する暫定新報告書案 | WG1A-2 |
| 118 | Report to WP1A | WP1Aへの報告 | WG1A-1 |